

日本薬学会北陸支部 第136回例会



詳細情報はこちら



会期 2024年11月10日(日)

会場 金沢大学角間キャンパス



●特別講演

「元素の特性に基づく反応設計と新奇分子群の創出」

金沢大学 医薬保健研究域 薬学系 教授 平野 圭一

●学術奨励賞受賞講演

「神経形態・遺伝子発現に関わる転写因子のシナプス活性化による制御に基づく神経可塑性メカニズムの解明」

富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 助教 伊原 大輔

「線維筋痛症における脊髄ニューロンの可塑的変化の解析と治療薬の探索」

富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 准教授 歌 大介

●シンポジウム 脳・神経疾患の分子機構解明と創薬への展望

「新たなin vitro解析系を活用した網膜関門薬物輸送機構の可変性を担う間接的分子機構解明」

富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 准教授 赤沼 伸乙

「脳機能イメージングを目的とした分子プローブの開発」

金沢大学 疾患モデル総合研究センター 教授 木村 寛之

「脳虚血後の組織リモデリングを制御するメカニズム」

金沢大学 医薬保健研究域医学系 助教 宝田 美佳

「脳炎症病態における膜結合型プロスタグランジンE合成酵素1の役割」

北陸大学薬学部 教授 松尾 由理

●一般学術講演

①一般演題

②学生優秀発表賞（学士課程部門）応募演題

③学生優秀発表賞（大学院課程部門）応募演題

参加申込締切

2024年10月25日(金)